



サウナの窓口

目次

- ・初めに
- ・ご紹介
- ・サウナの種類やストーブについて
- ・費用について
- ・電気契約／電気工事
- ・商業利用について

サウナを買うなら サウナの窓口!

世界中のサウナメーカーを購入可能。



サウナの窓口の安心×便利 ご利用のながれ



FLOW 1

お問い合わせからサウナ専門のコンシェルジュからご連絡いたします。



FLOW 2

好みやご要望をお伺いし、あなたに合ったサウナやストーブをご提案いたします。



FLOW 3

内容や料金に対してしっかりとご納得いただいた上で、ご購入可能となります。



サウナの窓口とはどんなサービス？

サウナメーカーに1社1社、問い合わせるのが手間だし面倒というお客様の悩みを解消したものが「サウナの窓口」になります。様々なお客様のご要望に応じて無料でメーカーをご提案いたします。

ご相談は無料で受け付けております

サウナの窓口がお客様に選ばれる理由？

- 全国どこでもオンライン相談
- サウナの専任コンシェルジュが対応
- 世界中のサウナメーカーからご提案
- 数多くのサウナメーカーを取り扱っています

弊社について

株式会社 LDマーケティング

☎ 0120-483-463

〒136-0031 東京都東区 西船場2丁目1-6-6 クイズビル609号

サウナの窓口について

サウナの窓口

サウナ購入の無料相談・提案「サウナの窓口」のご案内

詳しくはこちら



初めに

・サウナ取り付けに当たって

電気契約プランの確認、設置個所までの電源の手配、設置個所の整地については、お客様側でのご確認が必要になります。

・商業利用について

民泊や商業利用の場合、保健所や消防署への届出が必要になります。
購入前に自治体ごとのルールを確認することを強くおすすめいたします。

各詳細について、記載がありますのでご確認をお願いいたします。



ご紹介

サウナの窓口？

サウナブームの真っ只中

現在サウナ販売メーカーが30社以上も市場へ参加、現在も増加傾向にあり。

宿泊施設

「サウナ事業を始めた(始めたい)が、どのように集客すれば良いか困っている」

個人利用

「サウナの種類が多すぎて、どのサウナが自分にあっているのかわからない」

「サウナ販売メーカーが沢山ありすぎてどのメーカーが良いのかわからない」

そんな悩みを解決するために誕生したのが「**サウナの窓口**」

設置には電気工事等、専門知識が必要となり当窓口では、お客様の希望条件をお伺いし、

お客様ベストな サウナメーカー をご紹介！

サウナ室の種類

バレルサウナ

50本以上の無垢の木材を1本ずつ組み立てて施工。

見た目のインパクトが非常に強く、個人／商業施設を問わず**根強い人気**あり。

屋外利用の場合、数年に一回再塗装によるメンテナンス要。



BOXサウナ

国産メーカーでは、壁面を二重構造にし**保温性や断熱性**に優れているのが特徴。

細かなオーダーメイドご希望の方はBOXが**おすすめ**。



海外輸入の木材

比較的安価でご紹介が可能。

国産の物に比べると、建て付けが悪くなったり隙間ができるケースが一部あったが、近頃では木材に高熱のスチーム加工することで、国産の物に近い品質／耐久性を確保。

サウナ室の種類

テントサウナ

設営・撤収ができる“可搬型”サウナ。
導入コストを抑えやすく、**アウトドアやイベント利用にも相性◎**。
薪ストーブが主流で熱感が強く、ロウリュの体感も出やすい。
一方で、風・雨・近隣配慮(煙／匂い)や安全管理が重要。
使用後は乾燥・清掃を徹底し、保管環境によって耐久性が変わる。



コンテナサウナ

断熱施工したコンテナをベースにしたサウナで、**耐久性と存在感が強い**。
内装の自由度が高く、複数人利用や商業施設の導入にも向いている。
屋外設置が前提となるケースが多く、搬入経路(クレーン／トラック)や
設置許可、基礎工事・電源容量など事前確認が重要。



コンクリートサウナ

蓄熱性が高く温度が安定しやすい。
デザイン性が高く、ホテル・スパ等の商業用途で採用されやすい。
換気設計・防水・結露対策など施工品質が抜群。



ストーブについて

薪ストーブ

- ◎電気工事不要、高温可、炎による視覚や音の演出
- △薪の調達/管理、煙、灰の処理や煙突のメンテナンス、細かな温度調節

電気ストーブ

- ◎ボタン一つで起動、細かな温度調整、メンテナンスが楽
 - △電気工事要、薪に比べ温まるスピードは緩やか
- ランニングコスト: 150~200円/1h

家庭用点では電気ストーブが主流となっている。



設置時の留意事項

耐荷重

室内やアウトデッキ等に設置する場合、
設置場所の床がサウナの重量に耐えられるか要確認。**重量250^{kg}～500^{kg}**

配線準備/電気契約

ブレーカーからサウナ設置予定場所まで、ストーブ用の電線を敷設。
ストーブは100V換算で45-60A程度

※電気契約ページ要参照

通常家庭用電力はアンペア契約で、30～60Aの契約が一般的ですが
サウナ導入時は**kva契約**で、
8kva～12kvaの契約に変更することを推奨。



メンテナンス

室内

使用後は水拭きをして綺麗にし、余熱と換気で**乾燥**させる。
年に数回程度、弱めの中性洗剤を使って水拭きすると尚良い。

ロウリュ

水のかけすぎや、指定の場所以外に水をかけないように注意。
過剰なロウリュは故障の原因となる。

サウナストーン

使用頻度にもよるが、1年または300時間毎の交換を推奨。
新しく購入したサウナストーンは使用前に洗い、よく乾燥させる。
石と石の間に十分な隙間ができるように積み重ねる事もポイント。

点検

木材なので、長期の紫外線や風雨の影響を受けてることで劣化が生じる事がある。
3年に1度は劣化状態を点検、**再塗装**を推奨。



価格／納期

費用

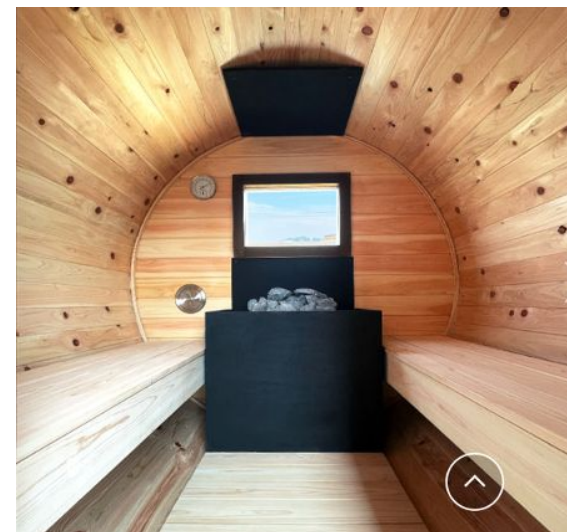
- 1 本体／サウナストーブ
- 2 運搬費
- 3 組み立て工事費
- 4 電気工事(電気ストーブの場合)

モデル

- 輸入 スタンダードモデル 100～150万円
国産 スタンダードモデル 200～250万円
国産 ハイエンドモデル 300～400万円
テントサウナ 25～100万円
コンテナサウナ/コンクリートサウナ 300～600万円

納期

- 在庫を確保しているメーカー:納期は2週間～1ヶ月程度。
既製品の場合:納期は1ヶ月～3ヶ月程度
※オーダー品の場合、都度確認



その他 契約関連

- ・お支払いについて

契約時半金、納品/工事完了後、残り半金のお支払いにてお願いしております。

※メーカー様毎に異なります。

- ・確認部分

設置基礎部分、電気工事、電気契約の容量。

- ・設置貸

可能な範囲で構いませんので設置される場所の参考写真をいただけると幸いです。

電気契約/工事について

電気契約/工事

1立方メートルあたり1kw程度の出力が目安とされています。
サウナ室の断熱性、窓の有無、天井の高さなどによって必要な出力は変わってきます。
計算例: 2m x 2m x 2m のサウナ室の場合、体積は 8立方メートル。
必要な出力は約8kwとなります。

配線準備

サウナ取付にともない、ブレーカーから設置個所までの電源の用意はお客様でご対応いただく必要があります。(地元の電気屋さんへ依頼)
各社ストーブのメーカーにもよりますが、基本は

- ・サウナ専用単独ブレーカーの設置
- ・200V対応 3.5-3C・5.5-3C のケーブルを設置個所までの手配
- ・サウナ室照明要、100V対応ケーブルを設置個所までの手配

という三項目を忘れないよう注意しましょう。

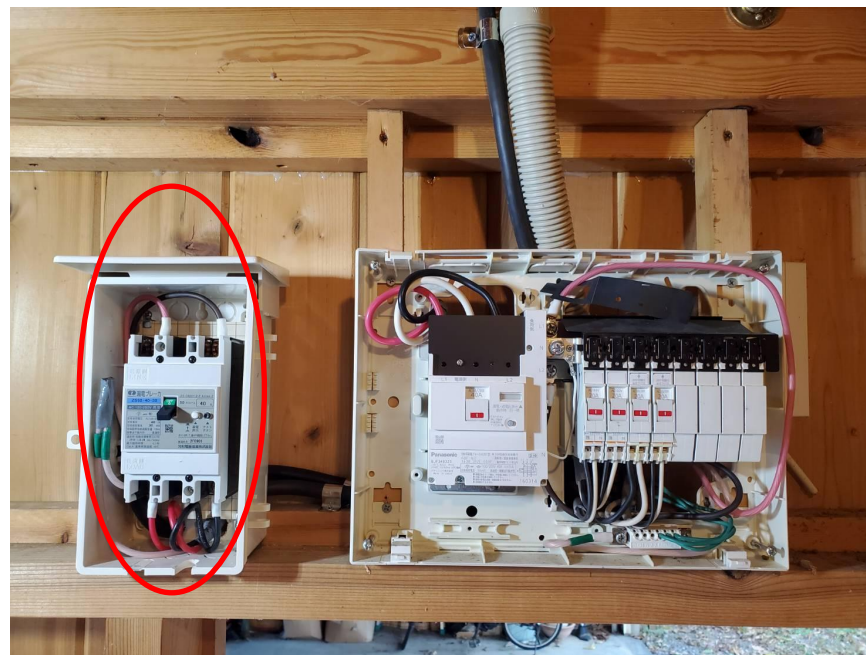
・単独ブレーカー(例)

4.5kwの場合 <2P2E30A> 6kwの場合 <2P2E40A>



工事例 屋内例

- ・サウナ要単独ブレーカーの設置
 - ・サウナ室照明要、100V対応ケーブルの手配
- ※コンセント渡し工事の例



基本は直結工事推奨となります。**要メーカー様打ち合わせ内容**

工事例 屋外例

- ・サウナ要単独ブレーカーの設置
- ・200V対応5.5スケアケーブルの設置個所までの手配
- ・サウナ室照明要、100V対応ケーブルの手配



基本は直結工事推奨となります。**要メーカー様打ち合わせ内容**

配線出し直結の場合

(ボックスサウナの場合)

- 製品の高さより 100mm 以上の余裕を持ったサウナ設置予定場所の背面壁または側面壁付近より出線してください
- 配線の余長を 2000mm とってください
- 引渡し時などの配線余長の目隠しとしてはカバープレートなどを必要に応じてご使用ください
- 弊社にてサウナユニットの組み立て施工を実施した場合、電気工事業者様にて最終的な結線工事をお願いいたします。(200V 配線と弊社サウナストーブの制御盤との直結作業について)

(バレルサウナの場合)

- サウナ背面にボックスをつけるため、バレルサウナ背面部への配線の余長を 2000mm とってください
- 配線部分の露出を避けたい場合は地中埋設するなどの対応となりますので施主との判断をお願いいたします

コンセント設置の場合

- コンセント取り付け位置は製品の高さより +100mm~200mm の余裕を持った場所で、サウナ背面または左側面の壁面に設置してください
- 推奨モデル: パナソニック製: WN1922 (2.7kw ストーブの場合)
- 推奨モデル: パナソニック製: Wk36301B (3.8kw の場合)

電気契約/工事

サウナ使用中に、エアコンや電子レンジなど他の大型家電も使う可能性がある場合

サウナストーブ: 6kW

エアコン: 1.5kW~3kW

電子レンジ: 1kW~1.5kW

IHクッキングヒーター(1口): 1.5kW~2.5kW

冷蔵庫、照明など: 約0.5kW~1kW

合計: 6kW + 2kW (エアコン) + 1kW (レンジ) + 0.5kW (その他) = 9.5kW

この場合、10kVA契約であれば、ある程度の余裕を持って使用できます。

より多くの家電を同時に使う可能性がある、

または将来的に別の高出力家電を追加する可能性がある場合や

上記合計が10kWを超えるような場合、12kVA契約も選択肢に入ります。



電気契約/工事

まとめ

6kwのサウナストーブを安全かつ快適に使用するために他の家電製品との同時使用を考慮すると、

* 推奨8kVA

* 余裕を持って快適に使いたい場合は10kva、または12kvaも検討するのが最適。

※基本料金との兼ね合い:

kva契約は、契約容量が大きくなるほど基本料金が高くなります。

電気の使い方に合わせて最適な容量を選ぶことが重要です。

電力会社への相談: 契約変更の際には、お住まいの地域の電力会社に相談し、ご自身の電気の使用状況を伝えてアドバイスをもらうのが最も確実です。

サウナ使用時に他にどのような家電を同時に使うかを具体的にリストアップしてより具体的な容量の選択が可能です。

電気契約/工事

例

電力	2.25kW	4.5kW	6.6kW	8.0kW
電源	200V	200V	200V	200V
単相 / 三相	単相	単相	単相 / 三相	単相 / 三相
最低必要契約容量	22.5A	45A	66A	80A
電線の太さ	3.5sq	3.5sq	5.5sq	8sq
配線規格	VVF2.0-2C IV1.6(アース)	VVF2.6-2C IV1.6(アース)	CV5.5-3C相当/ CV5.5-4C相当	CV8-3C相当/ CV8-4C相当
漏電ブレーカー	2P2E20A	2P2E30A	2P2E40A/3P3E40A	2P2EA50A/3P3E50A
コンセント仕上げ (キャビンサウナのみ)	可	可	不可	不可



届出 許可について

商用でサウナ設置される場合は、消防と保健所へ手続きが必要です。

※手続きは原則、お客様にて行なって頂く必要があります。

・管轄 消防への届出

消防署予防課:「火を使用する設備等の設置届出書」

施設の開業に向け、計画等を消防へ共有し、必要な措置が求められた場合は対応が必要です。

・管轄 保健所の許可(公衆浴場法 or 旅館業法)

保健所:公衆浴場もしくは旅館業の「営業許可」

施設の開業に向け、計画等を保健所へ共有し、必要な措置が求められた場合は対応が必要です。

商業施設での利用 消防

商業施設としてのサウナを利用する場合は、消防署よりサウナについての確認が入ります。
各自治体によってルールが若干違うので、詳細についてはお問い合わせいただく必要があります。

多い確認項目としては

- ・電気ストーブの安全性…PSEマーク認証有無、以上過熱防止機能の有無(制御盤、リレーBOXといわれるもの)
転倒しないように壁と固定されているか。※火傷防止予防の策は設けられているか。
ストーブと壁、天井部分の離隔は取れているか。※ストーブ上部から天井まで1.1m

- ・不燃材に利用

ストーブは高熱になる為、万が一発火した場合にストーブ周りに不燃材が利用されているか。※自治体による
天井部分に熱は集まりやすいので、遮熱版は設置されているか。

厳しい自治体もあるので事前に確認をオススメします。



ストーブガード



遮熱版



不燃材

・消防法についての考え方

PSEマーク取得済みのものについては、ストーブ仕様書に準ずる設置ルールが守られていれば、ヒーターガード、遮熱版、ケイカル材(不燃)の利用は必須ではないことが多い。それでも天井との離隔1.1mは必須となることが多い。

・屋外可搬式サウナの防火安全対策について(テント／バレル)

https://www.fdma.go.jp/singi_kento/kento/items/post-154/03/shiryoku3-1.pdf

・消火器

モリタ宮田 業務用アルミ製蓄圧式粉末 ABC消火器10型





商業施設での利用 保健所

旅館業の宿泊営業許可 →一般的な宿泊施設にする際の法令

- ◆旅館・ホテル営業: 宿泊料を受けて人を施設に宿泊させる営業で以下のいずれにも該当しないもの
- ◆簡易宿所営業: 宿泊場所を多数人で共用する構造や設備を主とした施設に、宿泊料を受けて人を宿泊させる営業のうち以下に該当しないもの
- ◆下宿営業: 1カ月以上の期間を単位とし、宿泊料を受けて人を施設に宿泊させる営業

<簡易宿泊営業> 民泊やゲストハウス等、大人数が同じ客室を共有する宿泊施設にあたる。
旅館／ホテル業とは5室以上の定義がり、それ以下は簡易宿所営業に該当する。
非常照明や消火器設備の設置義務は必須となる。

サウナの設置は一般的に公衆浴場法に該当し、更衣室とサウナ室までの動線は周りから見えては行けない。
例: バレル入口を二重扉(仮設更衣室)にする、
バレル入口にテントを設置しそこを更衣室とする、バレルまでアーチ状のトンネル、、等

宿泊者限定、水着着用という条件下での規制緩和されるケース

自治体により大きく異なる。簡易宿泊営業のルールに動線関連のルールはないがやサウナ設置は、公衆浴場法が関わってくることがあるので注意が必要、一部例外を下記。

ホテル旅館が新たにサウナを導入する場合や※宿泊営業許可の中にルールが含まれるため
旅館業で宿泊者のみがサウナを利用する場合は、公衆浴場法が適用されないことがある。(利用者の限定は**公衆**に当たらない)

年間営業日が180日を超えない場合<住宅宿泊事業>の許可で対応可能。
申請は簡易になり非常照明や消火器設備の設置義務が無くなるが、営業日縛りあり。

簡易URL

<https://housebirdjapans.com/column/2713>



商業施設での利用 自治体過去例

沖縄県

消防:

本部町 今帰仁村消防本部 予防係 0980-52-2636

建物との離隔無し 内部のストーブ基準で設置可能

保健所:

沖縄県北部保健所 生活環境課 0980-52-2636 宿泊者のみ水着着用であれば縛り無し

神奈川県 箱根

消防: 建物からの離隔3m PSE取得済みならメーカー仕様書順守でOK

保健所: 更衣室からサウナまでの動線、目隠要、水着着用であろうが例外は無し

千葉県 鋸南町

消防:

離隔無し、消火器(収納箱)要、PSEストーブの基準に合わせる 0470-22-2235

保健所: 宿泊限定で水着なら特になし、塀に関しては苦情等が入らないような配慮を。

長野県 湯田町

消防: ストーブの企画に合わせてくださいとの事、離隔等無し。

保健所: サウナ室に温度計要、水回りの設備も要(水風呂かシャワー)、宿泊のみで水着着用なら他問題なし。

等、地区により求められるルールは様々。





サウナの窓口

その他ご不明な点等ございましたら

平良:080-1044-9517

まで、お気軽にお問い合わせください。
